

■ 樂山公治家記録より

● 安政二年四月八日

座ノ間ニテ公義使目付武頭勘定奉行ヲ召シ密議アリ奉行芝多周防出入司熊谷文令允笠原一学養賢堂学頭大槻格次へ大銃及ヒ軍艦製造用係ヲ命ス

● 安政三年五月二十三日

奉行芝多對馬へ兼武備海防方大家宰佐々隼人へ大番頭兼武備家宰班若老上大町源十郎へ

● 安政三年六月十日

塩釜社ニ参詣舟行松島ニ宿ス

● 安政三年六月十一日

陽徳瑞巖寺ニ参詣シ寒風沢ニ軍艦製造ヲ觀ル

● 安政三年六月十二日

帰城ス

● 安政四年四月四日

塩釜社ニ参詣舟行寒風沢ニ至軍艦造営ヲ觀ル
塩浦ニ帰り宿ス

● 安政四年七月十三日

寒風沢ニ至リ軍艦製造ノ就ルヲ觀ル。製造方雇三浦陶蔵へ尽力を賞し給米十人口を増賜。其事に管する奉行以下十三名へ服を賜ふ差あり松島に水主の海兵訓練を觀る。

● 安政五年四月十九日

寒風沢に軍艦を觀る。